

日刊 磐城時報

昭和十年六月廿一日 印刷部 電話 磐城 四三三 印刷部 電話 磐城 四三三

釜戸川の水争ひで 六十名が対立

泉村で渡邊村の堰を破壊 小林所長の奔走で圓滿解決

あはれ流血の惨事を生んだと憤慨して泉村に交渉したが堰がた水争ひ事件が小林平土木監督あかす紛糾し憂慮すべき事態に所長の理解ある斡旋が奏功して至つたので渡邊村高木村長ら十目出度く解決したといふ...

出廻り今や絶頂 繭價は漸次落調

高値辛くも四圓臺を保持 早くも今後を憂慮

四倉前市場十九日の取引はいよ一昨日来漸やく落調を示し辛らく出廻り最盛期に入り俄然出くも最高四圓臺を保持してゐる...

出廻り薄

平均十六錢安

植田前市場二日目の十九日の取引は依然として出廻り薄で合計僅かに三百貫、未だに人氣は引立たない。

渡歐の佐藤代議士 壯行祝賀宴

萬國議員會議出席の使命を帯びて所懐を披瀝して謝辭を述べ終つて新田町選り抜き紅裙連三は昨年十月以來七十餘回に亘つて渡歐する代議士佐藤庄太郎氏...

成績悪し

出廻り二百八十貫

勿來前市場十九日取引は出廻り合計三百八十貫で相場は低落を辿る模様で掛聲素初日に比し急激に出荷減少した...

四倉の菜種榨油所 九月中旬から製造開始

縣下最初の試みとして注目

四倉前石城販賣利用組合では日四倉署山上刑事に檢舉された目下同所脇に工費三千五百圓を以て菜種油製造所を新築中であるが、七千五百餘圓を投じた機械も既に着荷した、八月下旬を以て落成の豫定なので製造開始は九月中旬頃より製油開始する筈で本年度分は七千俵を賣り入れる豫定。菜種油の製造は本縣下最初の試みなので一般から成果を注目されてゐる。

守屋農林次官 漁業視察

廿五日に來郡

農林省守屋政務次官は二十五日午後來郡左記日程で郡下の漁港を視察する。

平窪の米泥

廿五日一時半四倉二時半豊間村三時十分江名三時四十分中ノ作四時十五分小名濱五時三十分湯本宿泊。

大膽十八娘の詐欺 係官も舌をまく

四倉町札付きの不良少女 兩替の詐欺で檢舉さる

四倉町字仲町大工職星川鶴松妹してゐる同家の娘政子さん(一七)に依頼されて来たが寸法を以て九月中旬頃より製油開始する筈で本年度分は七千俵を賣り入れる豫定。菜種油の製造は本縣下最初の試みなので一般から成果を注目されてゐる。

理髮

東京

親切は「理髮・東京」の出発点 誠實は「理髮・東京」の生命線

水産講習所生 鯉魚の實習

一週間の生活

小名濱水産講習所漁撈科二年生十四名は一兩日中に水産指導船磐城丸に乗込み本縣沖合で約二週間の豫定で鯉魚状況調査實習を行ふ。

三派合同 謠曲大會

來月七日平で

勿來町愛護會主催觀世、喜多、寶生三派合同第一回能大會は來月七日正午から平町第三小學校で開催するが、當日は東郡から觀世流能の大家である遠藤、田れた。

郡下を荒した 窃盜犯捕る

被害數十件

當時住所不定岩手縣釜石町生れ前科二犯戸田金三郎(二六)は去る十五日夜四倉町某旅館に忍び込み宿泊客の洋服二着、現金十五圓入りの折籠を窃取した外平窪、湯本の各町村を股にかけ現金、時計、衣類等の窃取を働いたので十九日平窪に檢舉さる。

### 新車御披露

時代ノ尖端皆様ノ昭和タクシー  
 ニ又々新車三五年ノ超モダン車ニ拔群ノ  
**ダツチブラザース**ガ入リマシタ。  
 安全ニ確實ニ迅速ハ他ノ追従ヲ許シマセ  
 ン、勿々シカツタ御花見モ過ギ去リ、イヨ  
 ン、遠出行樂ノ季節トナリマシタ。  
 是非**昭和**ノ新車デオ出カケ下サイ、如何  
 様ノ御相談ニモ應ジマス。  
 團體ニハ地方唯一ノ大型遊覽車御利用願ヒ  
 マス。

驛前 **昭和タクシー**  
 電話三四三・三四〇番

### 夏は来り

本年も清新なキクチの  
 ◎白靴を二・五〇より六圓まで  
 野に山に新製耐久力の  
 ◎ハイキング靴を七・五〇より  
 婦人洋装にスマートな  
 ◎ハイヒール靴を七・五〇より

平 驛 前 四  
 店 ン バ カ ツ ク 地 菊  
 九 五 六 電

◇入院 應 需  
 ◇自炊の便あり

### 明雲堂眼科醫院

平 驛 前 電 話 六 六 九 番

流行ノ下駄ト草履ハ  
 ドコヨリ安イ

南町 **三井ハキモノ店**  
 「小僧サン入用」 ◆新設：電話一八一番

RESTAURANT.  
 TEA AND WINE  
 洋食 喫茶  
 康 有 難 う 存 じ ま す  
**コンパル**  
 平町電六六六番

コンボーク  
**塩豚**  
 平町田町  
 三三三三屋  
 電話三三三番

正 札堂洋服店  
 平町四丁目(電話四三六)

シルクボーラー上下	七圓五拾錢
シルクボーラー上ツ	六圓五拾錢
◎セル立襟上下	五圓六拾錢
小学生夏服一級	四圓五拾錢
中学生夏服最上席大襟	一圓四拾錢
中学生トトリハク大襟	一圓三拾錢
正札堂トトリハク大襟	一圓九拾錢

### 遊覽團體募集

日歸ノ部  
**柳津虚空藏尊** (猪苗湖、東山)  
 出發一六月二十八日午前二時  
 會費一往復自動車賃貳圓也  
 日光 (笠間稻荷様廻り)  
 出發一七月二日午前一時  
 會費一往復自動車賃貳圓五拾錢  
 一泊ノ部  
**古峯原様參詣** (日光參拜一泊遊覽)  
 出發一六月二十五日午前四時  
 會費一六圓也 (但し晝食二回宿泊料を含む)  
**三原山、東京市内名所遊覽**  
 出發一七月十日午前五時  
 會費一拾貳圓 (但し宿泊料汽船料及一切を含む)  
 各車共定員二十二名 (定員未滿の節は勝手乍ら延期致  
 事もありませう)  
 其ノ他御希望ノ各種團體ニモ應ジマス

### 尼子自動車遊覽部

電話六四〇番

### 吉田眼科病院

平町紺屋町(電話八六番)

### 氷は魚清!!

電話四六七番へ  
 平二丁目警察署通り  
 本店 魚清氷卸部  
 支店 江名町築港内 販賣所  
 電話六九番

四男四郎儀病氣の處藥石無効十八  
 日午前七時死去致候間謹告仕候  
 追て葬儀は来る二十一日午後二時自宅出棺照岸寺  
 に於て佛式に依り相済み可申候  
 昭和十年六月十九日  
 平町新川町  
 諸 橋 國 松  
 外 親 戚 一 同

### 寫眞の出来る トウゴーカーメラ

▽誰にも譯なく綺麗な  
 寫眞の出来る  
 トウゴーカーメラ  
 △一般寫眞材料も  
 御安く取揃へて居ります。  
 現像・焼付・引伸は迅速安價  
 平 驛 前 通  
 トウゴーカーメラ店

### 友部株式會社

友部は皆々様の株式會社です。  
 株式は一枚より 御下命を願ひます  
 債券は一枚より  
 株式公債 友部株式會社  
 現物賣買 平町三丁目  
 電話一七七番

### 輪界に唯一ツ

鋼鐵製全廻轉部防水式  
**山口ノ自轉車**  
 注油不要、堅牢經濟品ノ良イ値ノ安イ  
 (カタロク進呈)  
 代理店 **大高自轉車店**  
 平 土 橋